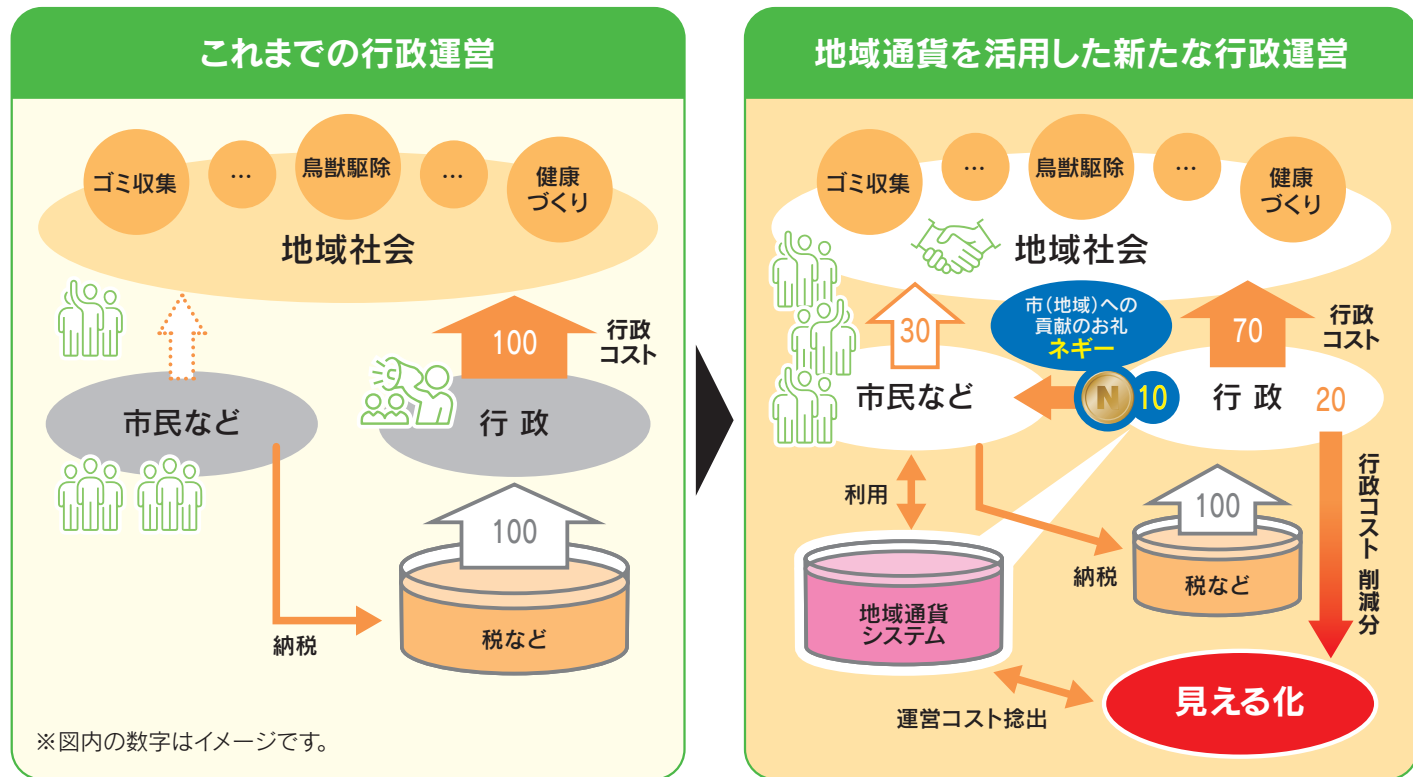
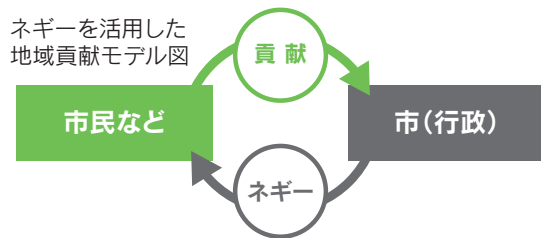


■地域通貨を用いた行政コスト削減

行政コストの削減などに貢献してくれた市民等に地域通貨を進呈。
削減したコストの一部を運営費用とすることで地域通貨を持続可能なものにすることを目指します。



■地域通貨導入戦略のロードマップ



地域通貨導入戦略

概要版

【発行】埼玉県 深谷市 産業振興部 産業ブランド推進室

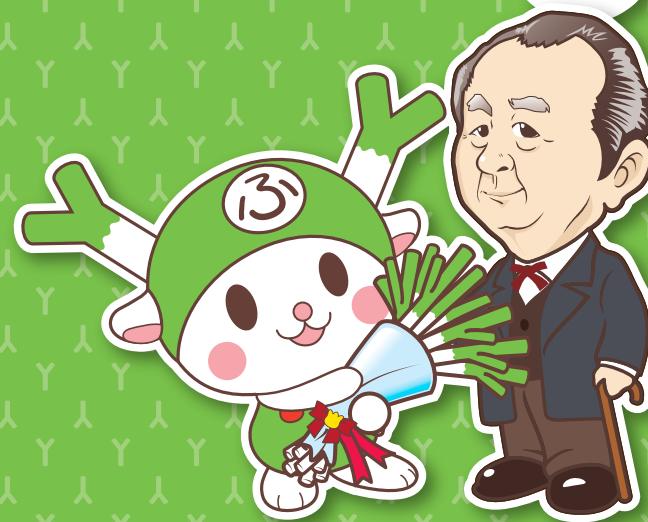
〒366-8501 深谷市仲町11-1 TEL.048-571-1211(代表)
【E-mail】f-brand@city.fukaya.saitama.jp

地域通貨導入戦略

概要版

「地域内経済循環の向上」と
「地域課題の解決」に向けて

negi



2021年
4月



深谷市は 地域通貨事業に 取り組みます

【背景】
深谷市の人口は、2000年の約14万6千人をピークに減少しています。2015年に策定した「深谷市人口ビジョン」によると、およそ40年後の2060年には、現状のままで約9万人台まで人口が減少すると推計されています。

また、人口減少とともに、高齢化が同時に進行することとなり、40年後には本市全体の約43%が65歳以上になると推計されています。

人口が減ると、地域における購買活動が弱まり、地域経済が縮小していくことになります。また、65歳以上の高齢化比率が高まると働き手が減り、本市の税収が減少することとなります。一方で、高齢者の割合が増えると保健福祉関連の支出がこれまで以上に増えることが想定されます。

【地域通貨事業の目的】
地域通貨を導入することで地域内経済循環を高め、また、地域課題の解決を図り、地域一丸となって持続可能な深谷市を実現します。

【深谷市地域通貨ネギーとは】
地域通貨ネギーは、電子技術を用いて深谷市がつくる、地域独自のお金です。
郷土の偉人渋沢栄一翁は、「論語と算盤」を生涯のモットーとし、道徳と経済の一致による持続可能な社会経済の実現を目指しました。深谷市は、栄一翁の精神を尊重し、地域課題の解決と地域内経済循環を高めることに貢献する地域通貨事業に取り組みます。

【地域通貨導入戦略のゴール】
地域通貨の運用コストを賄う原資を獲得できる仕組みづくりを行い、地域通貨ネギーが継続的に運用できる状態を目指します。

地域通貨ネギーを活かしたまちづくりの将来像

地域課題の解決

地域通貨が地域課題の解決に貢献すること

論語

循環

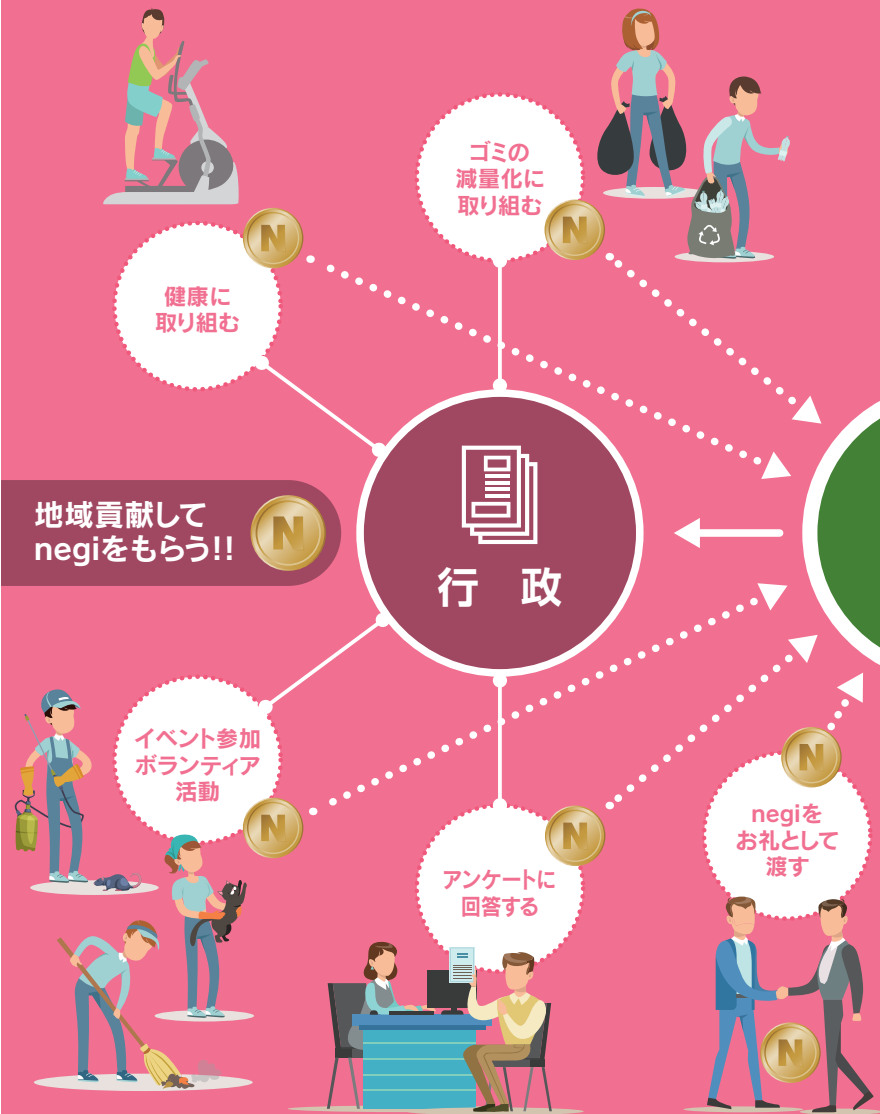
算盤

地域内経済循環の向上

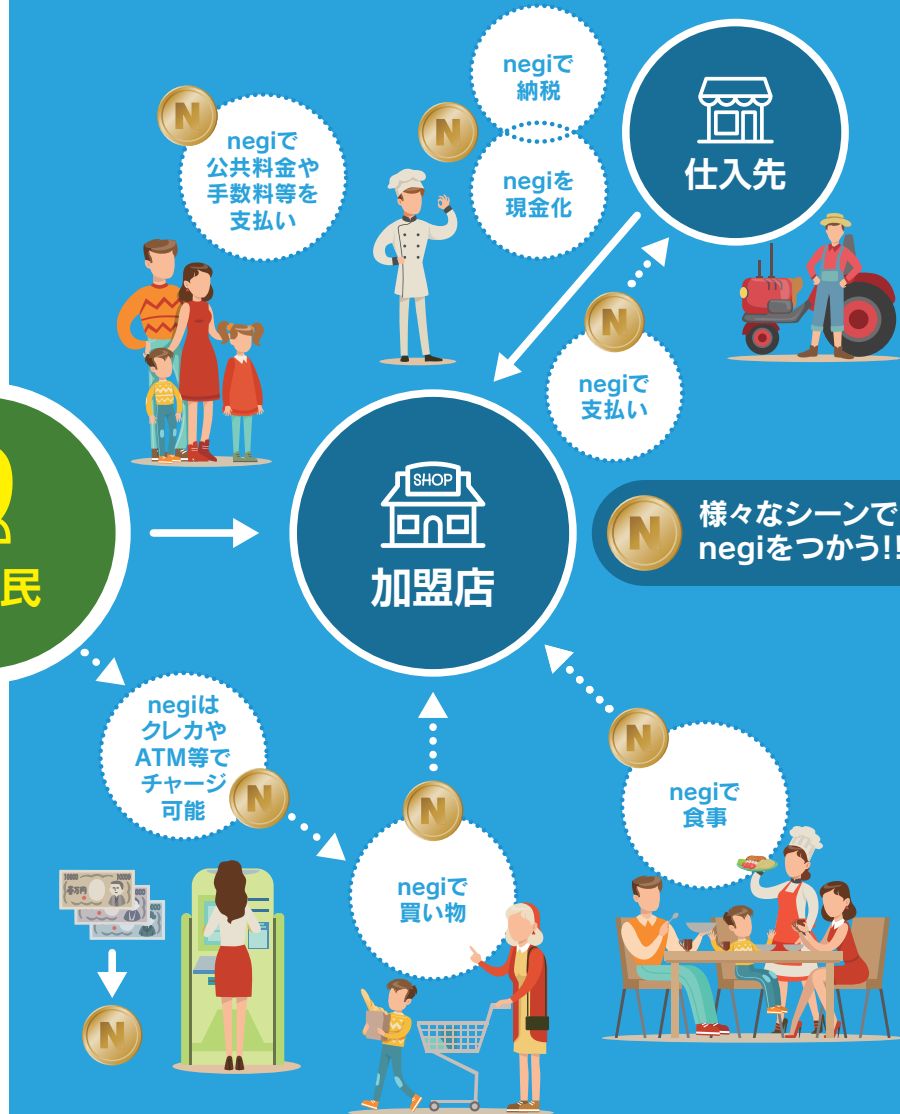
様々な場面で地域通貨を獲得(チャージ)し、市内で利用できること

地域一丸となった持続可能なまちづくり

地域に貢献をするとネギーがもらえる



市内の取扱店でネギーを利用できる



元気と笑顔の生産地「ふかや」を目指します

地域通貨のポイント

行政

- 地域通貨を各種事業で活用し成果の向上と行政コストの削減
- 行政職員の日常業務における課題改善・政策形成の実現ツールとして活用

地域通貨のポイント

住民

- 地域貢献でネギーがもらえる
- 地域通貨が便利に貯められる(多様なチャージ方法)
- 地域通貨が簡単に扱える(アプリタイプ・カードタイプ)
- 地域通貨がどこでも使える(取扱店維持・拡大)

地域通貨のポイント

加盟店

- 多くの人が地域通貨を活用
- 流通量の維持・確保
- 地域における購買活動の確保
- 加盟店間の支払いなど二次流通の検討